

🌱🌟🌱 ことしのかだいとしよ 🌱🌟🌱

『まよなかのたんじょうかい』 <sup>にしもと けいすけ さく わたなべ ゆういち え</sup> 西本 鶏介 / 作 渡辺 有一 / 絵



<sup>すずきしゅつぱん</sup> (鈴木出版) 【 E マ 】

きょうはさきちゃんのたんじょうび。でもおかあさんは、しごとからかえってきません。おかあさんがおそくなったわけはなんだったのでしょうか？

『どこかいきのバス』 <sup>いのうえ こ さく くすはら じゅんこ え</sup> 井上 よう子 / 作 くすはら 順子 / 絵

<sup>ぶんけんしゅつぱん</sup> (文研出版) 【 913 ト 】



おかあさんとけんかをしてうちをとびだしたぼく。するととつぜん、いきさきに「どこか」とかいてあるバスが、ぼくのまえにとまった。バスに「つぎ、どこに行く？」ときかれて…。

『ミルクこぼしちやだめよ！』 <sup>ぶん</sup> スティーヴン・デイヴィーズ / 文

<sup>え ふくもと ゆみこ やく (ほるぶ出版) 【 E ミ 】</sup> クリストファー・コー / 絵 福本 友美子 / 訳



ペンダは、あるひおとうさんにミルクをとどけることにしました。「こぼしちやだめよ、1てきも！」ペンダは、ぶじにミルクをとどけられるかな？

『ひまわり』 <sup>あらい まき ぶん え きん ほしや</sup> 荒井 真紀 / 文・絵 (金の星社) 【 E ヒ 】



ひまわりのたねをまいてみましょう。めがでて、はがそだちそらにむかってぐんぐんのびていくひまわり。やがてつぼみもうえにむかってのびてゆき…。

かこのかだいとしよ 🧑🧒🧑

2013年 🐛

『メガネをかけたら』 <sup>くすのき しげのり さく たるいし まこ え</sup> くすのき しげのり / 作 たるいし まこ / 絵  
<sup>しょうがくかん</sup> (小学館) 【 E メ 】

『なみだひっこんでろ』 <sup>いわせ じょうこ さく うえじ こ え いわさきよてん</sup> 岩瀬 成子 / 作 上路 ナオ子 / 絵 (岩崎書店) 【 913 ナ 】

『わたしのいちばんあのこの1ばん』 <sup>アリソン・ウォルチ さく</sup> アリソン・ウォルチ / 作  
<sup>え くん やく (ポプラ社) 【 E ワ 】</sup> パトリス・バートン / 絵 薫 くみこ / 訳 (ポプラ社)

『いっしょだよ』 <sup>こでら たくや しゃしん ぶん</sup> 小寺 卓矢 / 写真・文 (アリス館) 【 E イ 】

2012年 🐛

『ぼくがきょうりゆうだったとき』 <sup>まつおか たつひで さく え</sup> まつおか たつひで / 作・絵 (ポプラ社) 【 E ホ 】

『またおいで』 <sup>もりやま みやこ さく いい つとむ え</sup> もりやま みやこ / 作 いい つとむ / 絵 (あかね書房) 【 913 マ 】

『パンケーキを食べるサイなんていない？』 <sup>アンナ・ケンプ ぶん</sup> アンナ・ケンプ / ぶん  
<sup>サラ・オギルヴィー え かどの えいこ やく (BL出版) 【 E ハ 】</sup> サラ・オギルヴィー / え かどの えいこ / やく (BL出版)

『へいわってどんなこと？』 <sup>はまだ けいこ さく どうしんしゃ</sup> 浜田 桂子 / 作 (童心社) 【 E ヘ 】

2011年 🐛

『ものすごくおきなプリンの上で』  
<sup>にのみや ゆきこ ぶん なかあらい じゅんこ きょういくがけき</sup> 二宮 由紀子 / ぶん 中新井 純子 / え (教育画劇) 【 E モ 】

『がっこうかっぱのイケノオイ』 <sup>やまもと えつこ さく いちい え どうしんしゃ</sup> 山本 悦子 / 作 市居 みか / 絵 (童心社) 【 913 カ 】

『アrikuiにおまかせ』 <sup>たけした ふみこ さく ほりかわ なみ え こみねしよてん</sup> 竹下 文子 / 作 堀川 波 / 絵 (小峰書店) 【 913 ア 】

『エディのやさいばたけ』 <sup>サラ ガーランド さく</sup> サラ ガーランド / さく  
<sup>まき ふみえ やく (福音館書店) 【 E エ 】</sup> まき ふみえ / やく (福音館書店)

